

新飯能

発行 行 党
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401
山田とし子
973-4710
新井たかくみ
978-0175
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp



吉川春子さんと

憲法を生かし、子育て・老後、安心の埼玉を

埼玉県知事選

07年度から入院・通院

乳幼児医療費助成は、
07年度から入院・通院

医療・福祉分野を容
赦なく切り捨て

上田県政の
4年間

8月9日告示、26日
投票で行われる埼玉知事
選挙に、県民参加の民主
県政をめざす埼玉連絡会
(民主県政の会)は、吉
川春子前日本共産党参議
院議員を擁立(日本共産
党推薦)し、埼玉県政に
憲法を生かし、子育ても
老後も安心の「ふるさと
埼玉」をつくろうと、埼
玉知事選挙をたたかいま
す。

ともに就学前まで無料と
なりましたが、所得に応
じて一部負担金を導入し
ました。さらに医療の問
題では、前土屋知事も
「しのびない」と言って
導入できなかった、在宅
心身障害者の生活支援と
して月額5000円を支
給する補助制度に所得制
限を導入し、2万人の受
給者から手当を取り上げ
てしまいました。

全国最下位の医療体制

飯能市立病院の医師不
足にも見られるように、
人口10万人あたりの医
師数は、全国平均225
人に対して134人。現
状の9000人から50
00人以上増やさないと
追いつきません。看護士
数も人口10万人あたり
595人に対して372
人で、全国平均に150
00人不足しています。

進まぬ教育・福祉条 件の整備

(保育所・学童施設)
保育所の待機児童は、

毎年3000人となつて
いて、民主県政の会が行つ
た県民アンケートでは、
子育て・教育に関する要
望の中で、53%が保育
所・学童保育の整備を求
めていて緊急課題となつ
ています。

(県立高校)

上田県政は、中学卒業
者数の減少はとどまった
にもかかわらず、次々と
県立高校を統廃合してい
ます。05年度までに1
1の高校を4校に、08
年度までにさらに14校
を6校に減らそうとして
います。

(特別養護老人ホーム)

特別養護老人ホームに
入所できないでいるお年
寄りは、14000人を
超えています。

参議院選挙

ご支援ありがとうございました

29日に投・開票が
おこなわれた参議院議
員選挙で、日本共産党
は、比例代表選挙で3
議席を獲得しました。

日本共産党に支持を
お寄せいただいた有権
者、赤旗読者のみなさ
ん、風雨や炎天のもと
昼夜を分かたず奮闘さ
れた後援会員、党員の
みなさんに、心から感
謝します。

これは、一議席減の結
果ですが、得票数では、
前回および前々回の得
票を上回る441万票
(7・48%)を維持
することができました。

願う期待に込めること
ができませんでしたが、
選挙戦で掲げた年金問
題の解決と「貧困と格
差」の解消、庶民増税
反対、憲法9条守ると
いう公約を実現するた
めに、全力で頑張つて
いきます。引き続き、
ご支援、ご協力をお願
いいたします。

どれもこれも県民の暮
らしに直結する切実な課
題ばかりです。

吉川春子さんとともに、
県民の願いに込める県政
を実現させましょう。

安全対策を 求めてきた交差点で事故

かねてから、第一小学
校体育館横の市道と川寺・
上野線とが接続する地点
が危険だということをも
7月末日、事故が発生し
ました。

事故が起きなければい
いなと思っていた矢先、
上野線を通り抜けようと
して、まず一時停止し、
右、左、右と目視して安

波 紋

「同盟は障害物
になつてい
る。同盟は米国内での
創造的戦略思考
を妨げているか
らであり、同時
に、米国の影の
もとに生きる同
盟者たちを、幼
児同然にさせて
いるからだ」と米国の国
際関係論の学者が執筆し
た軍事同盟批判の本につ
いての記事が「しんぶん
赤旗」に載っていました▼
「幼児同然」という指摘
には思わずうなずいてし
まいました。「幼児同然」
などという、子どもを
馬鹿にするなど怒られて
しまつてもいいませんが、
あいつぐ安倍内閣の閣僚
の問題発言と無責任さを
見ていると、軍事同盟信
仰が、彼らの思考を停止
させてしまつていと思
わずにはいられません▼
参議院選挙の結果は自
公の思考停止政権にノ
の審判を下しました。コ
ロンビア大学教授のカー
ティス氏は「有権者は安
倍・小泉政権への不信任
の意思を示した。民主
政権を選んだわけではな
い」との見方を講演で示
しましたが、それは「新し
い政治の方向と中身を探
求する新しい時代、新し
い政治プロセスが始まっ
た」ということです。党
の役割はいよいよ重要で
す。

医師確保と患者の送迎など求め

市立病院を良くする会が市と懇談

飯能市立病院を良くする会は7月26日、沢辺市長に6項目の要望書を提出し、懇談しました。

懇談には会から20名が参加し、市側からは本橋副市長、野口福祉部調整監らが出席しました。



要望書の提出を前に、昨年12月に9480筆の署名を提出した後、569人分の署名が寄せられたため、追加分として提出しました。

●訪問調査について

市は約400世帯を地図上から抽出し、訪問調査を開始しました。23項目の質問では、年齢、性別、家族構成などのほかに①医療機関にかかる頻度②かかりつけ医がいるか③最近かかった疾病の内容④医療機関を選ぶ理由⑤最近かかった医療機関までの交通手段・時間⑥市立病院にかかったことがあるか⑦かかった・かからない理由⑧市立病院に求められる課題などですが、訪問して対応した人から聞き取

沢辺市長への要望事項

- 1、訪問調査について
 - ①調査の内容を明らかにし、患者にとって病院の問題点が明らかになり、経営改善につながるような内容にしたい。
 - ②市立病院の縮小・廃止を前提にしたり、誘導するような調査にしないでいただきたい。
- 2、住民懇談会について
 - ①住民懇談会のなかで出された、意見や要望を積極的に

に受け止め、検討にあたっていかしていただきたい。3、市立病院の医師確保について

- ①医師確保にあたって、これまでの経過を具体的に明らかにしていただきたい。
- ②常勤医師の給与など処遇改善を行うなど、積極的な確保策を行っていただきたい。

している市民が多いことから、積極的に広報を行っていただきたい。4、患者確保のためにも、患者の便宜のためにも、患者の送迎サービスを行っていただきたい。5、経営シミュレーションにあたっては、50床の有効活用の観点から、検査入院や亜急性期病床の転換など積極的な経営改善計画を組んでいただきたい。6、国際医療センターをはじめ、周辺病院の入院施設の正確な実態を示していただきたい。



る形をとっているということ、「たまたま家に居て調査に対応した人が、世帯全体の医療機関を選ぶ理由や市立病院を選ぶ理由、他の病院を選ぶ理由などに答えられるのか。調査内容を伝えて記入してもらい後日、調査票を受けとるほうがいいのではないか」「世帯数をもっと増やしてほしい」「患者についても意向調査をしてほしい」などの要望が出されました。

●住民懇談会について

本橋副市長は、「全体を通じて入院をなくさないでほしい。地域にとって市立病院は必要という声が出された。懇談会で出された意見や要望、地域の実情などについて、有識者会議に報告するし、飯能市としてもしっかり考えていく」との意向を示し、住民懇談会を終えての感想を述べました。「会議録・まとめと報告



は公開するのか」との質問に、「公開しても差し支えないと思う」と答えました。

●医師確保について

医師確保の状況については、「県にも要望しているし、公募している」と答えましたが、「十分な手立てがとられていないのではないか。医師の

連携や市長自ら医師確保に働きかける姿勢が必要ではないか」と批判の声が出されました。

●患者の送迎について

「患者の送迎については、要望が強い。やる気には

開かれた議会めざす

射水・黒部市を視察

飯能市議会運営委員会

飯能市議会の議会運営委員会は、議会のケーブルテレビ・インターネット放映や予算特別委員会による予算審議などを課題に検討をすすめています。7月31日～8月1日の2日間、富山県射水市と黒部市を視察し、新井たくみ市議も参加しました。

両市とも3月議会で予算委員会を議長を除く全議員で設置し、射水市は3日間、黒部市は2日間、一般会計について審査(他の議案は各常任委員会ごと)をしています。射水市では、質疑時間は一人45分以内ですが、国会の予算質疑のように自由にできるそうです。また、関連質問は制限なく自由にできます。黒部市は、1日(2日間)一人1回ですが、一問一答方式で時間制限は無し。両市とも予算質疑

えなければそんなに難しくはないはずだ。なぜできないのか」と批判の声が出されました。野口調整監は、「地域の交通手段の確保という広い観点からの検討が必要ではないか」などと利便性の確保による患者確保という要求をそらした答弁に、批判の声が出されました。

は、全ての予算に関わって質疑する必要があるという立場から積極的に質疑を保障しようという姿勢がみられました。

インターネット放映で積極的に情報開示

射水市では、一般質問、予算委員会のケーブルテレビ放映をしています。黒部市では、ケーブルテレビの普及率が7割程度であることから加入してない家庭でも情報格差を無くしたいとインターネット中継配信を実施しています。導入経費は210万円。市職員がカメラ映像を担当しています。両市とも、開かれた議会にむけて市当局と議会側の積極的な努力が伺えました。